

会議概要

1 会議名	令和4年度 上田市日本遺産推進協議会 総会		
2 日時	令和4年5月30日 午後2時00分から午後3時30分まで		
3 会場	上田駅前パレオ 2階 会議室		
4 事務局側出席者	上田市政策企画部	部長	大矢 義博
	上田市教育委員会事務局	教育次長	小野沢 和也
	上田市政策企画部交流文化スポーツ課	課長	小林 穰
	同上（教育委員会生涯学習・文化財課兼務）	政策幹	上原 晶
	同上	係長	古平 浩之
	上田市政策企画部交流文化スポーツ課	課長補佐	清水 一郎
	上田市政策企画部交流文化スポーツ課	主事	渡邊 彩佳
5 協議会側出席者	会長 上田市	市長	土屋 陽一
	副会長 上田市教育委員会	教育長	峯村 秀則
	副会長 塩田平文化財保護協会	会長	西澤 恒幸
	委員 上田市自治会連合会	会長	中村 彰
	委員 上田市文化財保護審議会	会長	児玉 卓文
	委員 長野県上田地域振興局 商工観光課	課長	小林 信彦
	委員 長野県教育委員会 文化財・生涯学習課	主任指導主事	谷 和隆
	情報発信部会 上田市広報シティプロモーション課	課長	緑川 喜美子
	観光振興部会 上田市観光課	課長	佐藤 宏治
	観光振興部会 上田市交通政策課	課長補佐	山田 晃一
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開		
7 傍聴者	0人	記者	1人
8 会議概要作成年月日	令和4年5月31日		

協 議 事 項 等

1 開会（交流文化スポーツ課清水課長補佐）

2 上田市長あいさつ

3 BS・TBS「日本遺産」DVD 視聴

4 議事

協議会の規約により、上田市長が議長を務める。

(1) 第1号議案

- ・資料に沿い、交流文化スポーツ課小林課長から第1号議案令和3年度事業報告について概要を説明
- ・質疑応答なし
- ・採決 → 承認

(2) 第2号議案

- ・資料に沿い、交流文化スポーツ課小林課長から第2号議案令和3年度事業決算について概要を説明
- ・委員の児玉氏より会計監査報告
- ・採決 → 承認

(3) 第3号議案、第4号議案

- ・資料に沿い、交流文化スポーツ課小林課長から第3号議案令和4年度事業計画（案）、第4号議案令和4年度事業予算（案）について概要を説明
- ・以降、質疑応答

(峯村副会長) 今年度で文化庁からの補助が終了することとなるが、令和5年度以降の事業展開について心配している。今後の財源としては何が考えられるか。

(事務局) 今年度で重点支援期間である3年間の文化庁補助の最終年度。令和5年度以降については、地方創生推進交付金や文化庁のほかの補助金メニューに挑戦し財源確保を目指し、現在の事業の継続を目指す。

(児玉委員) 文化庁の100%補助の事業番号3の「獅子舞の合同発表会」について、会場は何処を予定しているか。

(事務局) 塩田公民館を予定している。

(児玉委員) 構成文化財などのゆかりの地でできる会場はないか。無機質な建物でやるよりよいのではないか。

(事務局) 今のところ公民館で検討しているが、今後関係者と検討する。

(土屋会長) 獅子舞の4団体とはどういう団体か。

(事務局) 4つの団体は、下之郷三頭獅子舞保存会、前山塩野神社の東前山獅子舞ささら踊り保存会、保野塩野神社の保野三頭獅子舞保存会、別所神社の別所の岳の幟保存会である。昨年4団体から、塩田公民館の大ホールで、一同に会した形での発表会を希望されたことから、塩田公民館での開催を企画しているが、いただいたご意見をもとに、再度団体と調整する。

(児玉委員) 事業番号8の調査研究について、ため池が調査対象とあるが、ため池を文化財の構成要素とするためには、ため池がこういった対象となればよいのか。

(事務局) ため池については、令和3年度にも調査を行い、塩田平ため池を愛する会のご協

力で、ため池の基本データやため池に纏わる民話などを集めている。現在、文化庁に構成文化財の追加指定を申請中で、7月頃に結果が出る。今年度では、情報を補足する意味合いで、ため池台帳上の41のため池の築造年代、修改築年の調査を予定している。今後台帳に乗っていない小さなため池についても把握を検討している。構成要素にするにあたり、ストーリーとの密接な関係性や、文化財として継続して維持管理していけるかについて文化庁から問われている。

(児玉委員) ほかの35の構成文化財は、国宝や重要文化財、史跡であるが、その中で文化財の種類としては、ため池はどんな認定にできそうか文化庁から話があったのか。民俗文化財なのか、史跡なのか。

(事務局) 文化財の類形上としては史跡などが考えられるが、正確なものについては、確認する。

(西澤副会長) 「塩田平のため池」については、ため池100選の時には、「塩田平のため池群」として、認定いただいた。私としては、農業の文化財として推進していただければと思う。

(事務局) 文化庁と再度調整し、今年の調査で今後の位置づけについて検討したい。

(小林委員) 日本遺産の推進にあたり、塩田平や別所温泉の原風景を残していく取り組みやサインの統一など、景観育成にも取り組んでいただきたい。加えて、情報提供であるが、別所温泉に一人乗り電気自動車があり、信州観光バスで運行している。上田地域振興局とARECで委託契約を予定しており、現在電話予約のみであるところを電子化や、上田市のチケットQRとの連携も検討している。

(事務局) 御提案ありがとうございます。今後の事業内容として、シェアサイクルや一人乗り電気自動車などを周遊していただくために活用していきたい。スマートシティー化、観光MaaSの展開の中で、訪れた人がスマホで利用できるような仕組みを連携して取り組んでいきたい。

(児玉委員) 事業番号33の「塩田平ウォーキング」について、4月29日に既に開催されたようだが、参加者はどれくらいか。また、観光ガイドはこういったもので活動しているのか聞きたい。

(事務局) 4月29日については、新型コロナウイルス感染拡大により中止となった。11月のイベントは予定通り行う予定。ガイドの養成については、2年間で44名養成した。これまで、周年の無料開放や、千曲市からの研修受け入れなどで既に活躍していただいている。今後は旅行会社とも連携し活躍の場を検討していきたい。

(児玉委員) 先ほど流したBS・TBSの番組で、「高い山々に縁どられる塩田平」と言っているが、別途参加している生涯学習・文化財課で作成中の歴史的風致維持向上計画の文面には、「取り囲む山々が低いので、水が少ない」と表現されている。表現を統一するべきではないか。

(事務局) ご指摘ありがとうございます。塩田平の水が少ないということへの説明について、表現方法を合わせた方がよいので、歴史的風致維持向上計画についても、事務局に持ち帰り、検討する。

(西澤副会長) 水の確保が難しいという点については、山の領域が浅いことに加えて、大きい河川がないということを書いていただいた方がよい。その2つの厳しい条件があ

るので水は不足するが、天気は良いので、水さえ確保できれば稲作には適しているということを記載いただきたい。

(事務局) 河川のことについても、持ち帰り、文章の調整を行わせていただく。
・採決 → 承認

6 その他
特になし

7 閉会